

市長と語ろう！ふるさと郡上の未来

市民のみなさんから市政に対するご意見やご提言を、市長が直接伺い、市政の運営に生かす「市長と語ろう！ふれあい懇談会」を全7地域で開催しました。

各地域での意見交換の一部を要約して紹介します。なお、八幡、白鳥、明宝地域は2月号で紹介します。



美並地域（10月16日）

「子育ての環境づくり」

☐市民：高速道路を利用して郡上から名古屋まで約1時間程度で行くことができます。子育てが楽にできる環境づくりを進め、郡上市に住んで子育てを行い、仕事は都会まで通勤することも可能だと思えます。

☐市長：郡上市内に職場がなくとも通勤できる場所で仕事をし、郡上市で家庭を持ち、子育てをすることも良いことだと思います。どのような施策がとれるか研究していきます。また、遠方通勤への高速道路料金の割引等については、国へ要望をしています。

【婚活の取組】

☐市民：婚活に対する市の取組をお聞かせ下さい。

☐市長：市では八幡町中坪に結婚相談所を設置し、結婚相談員

による相談を行っています。今後も、市内外で男女の出会いの場を設ける必要があると思います。

【健康であるために】

☐市民：高齢になっても健康な人（医療費を使わなかった人）に対して、なにか少しでも恩恵があると思います。

☐市長：健康に恵まれていることが自分への褒美であると思いますが、研究・検討をしていきたいと思えます。

【学校での地域課題の学習】

☐市民：若い世代の人に地域の課題に対する危機感が足りないと思えます。学校の授業において、地域課題に取り組む時間が設けられないでしょうか。

☐市長：会議等を開催しても20代から40代の方にあまり参加してもらえないのが現状です。若い人たちにも地域の将来の問題に関心をもってもらうため、若者カフェといった気軽に集まって真面目な雑談ができる機会を作っていければと思っています。小中学校では、教育の中でふるさと学習も行っています。

和良地域（10月23日）

【移住者を増やす取組】

☐市民：移住促進の活動を行っており、移住者との相談の中で、若い人の働く場所や交通の便、買物をする場所が少ないといった問題が話題となります。

☐市長：郡上市に移住しても問題なく仕事ができる人呼び込みめると良いと思います。ただし、それだけでは移住の数は不十分ですので、今後も努力をしていきます。交通の便は、和良地域では濃飛横断自動車道の整備を中心に計画中であり、和良―八幡間についても早期に工事がされるよう、要望を行っています。

【ケーブルTVの行政情報番組】

☐市民：ケーブルテレビの番組について、市政の最新情報や、取組など、行政情報番組を充実してほしいです。様々な資料が広報誌に掲載されますが、なかなか理解できないため、ケーブルテレビの放送で分かりやすく解説した番組を放映できないでしょうか。

☐市長：ケーブルテレビは、色々な内容を放送していますが、まだ不十分な点もあるため、検討し、さらに充実させたいと思えます。番組の充実はお金と人員が課題ですが努力したいと思います。

【長良川鉄道の運営改善】

☐市民：長良川鉄道の運営には多額の経費が必要であり郡上八幡駅以北を廃止してはどうでしょうか。バスの運行もあり踏切をなくせば安全確保にもつながります。

☐市長：長良川鉄道は、市の南部地域から郡上北高校への通学や、市の北部地域から関市、美濃市の病院へ通院する利用者もいます。乗客数は少ないですが、現状の北濃駅までを維持したいと考えています。自主運行バスの維持にもかなりの費用がかかっていますので、ご理解ください。

【駆除した獣の処分】

☐市民：鳥獣被害対策実施隊の活動で、年間400頭を超える鹿を駆除していますが、駆除した獲物は猟師で利用または地面に埋めて処分しています。埋める数にも限度があり、埋めても獣が掘り出してしまったため、市で駆除した獣を処理できないでしょうか。

☐市長：駆除した獣は、できる限り活用できるようにしたいと思えます。獣の処分にはかなりの労力が必要ですので、駆除にあたる人の負担軽減について検討します。

高鷲地域 (10月28日)

【獣害対策の支援】

◻市民：獣害対策について、柿の木・栗の木が相当数あり、木に実がついたままになっています。不要な柿の木、栗の木を伐採するよう市から指導がありますが、木を伐採する支援策を検討できないでしょうか。

◻市長：木の持ち主の管理責任で対処していただきたいです。ただし、大木になると安全面を考慮する必要がありますので、お年寄りだけの世帯などは、地域で助け合ったり、専門業者に依頼する必要があると思います。

【安定した職場の確保】

◻市民：女性が安心して子育てをするためには、男性がしっかりと仕事をし、安定した生活ができることが重要です。高鷲地域は、色々な仕事がありますが、季節労働や日雇い等の仕事が多いため、奥さんたちは不安を感じています。白鳥の企業誘致は非常にありがたいことで、私たち市民でも協力できることはしていきたいと思っています。

◻市長：結婚し、安心して子供を産み育てるには様々な条件が必要であり、夫婦の収入の安定も大切なことです。国の雇用に関する政策も重要ですが、地方

でできることは職場の確保であり、今後取組を継続していきます。

【別荘の空き家調査】

◻市民：冬に高鷲で仕事をし、高鷲に住みたいという人もいますが、住む場所がないのが現状です。空き家はあるがなかなか貸してもらえません。また、別荘はいつも人が住んでいないため、空き家か判断ができないので、市と協力して調査ができないでしょうか。

◻市長：空き家は、市民の持ち家等はある程度調査が可能です。別荘については、私的財産の侵害になる可能性があるため、どこまで調査できるのかは研究が必要となります。移住促進対策の一つとして研究を行いたいと思います。

【道の駅の設置】

◻市民：たかすファーマーズの周辺に店舗等を誘致し、規模を拡大して道の駅にできないでしょうか。地元産物を販売したいという意見もあります。

◻市長：道の駅については設備等の要件を満たした上で、国土交通省への認定登録が必要ですが、既に「道の駅大日岳」があり、付近に作る事ができるか確認します。

【使わない公共施設の対処】

◻市民：高鷲の図書館が移転すると、たかす町民センターの利用頻度が少なくなると思います。公民館の会議等は市役所高鷲庁舎でも可能です。使わない公共施設の対処をどうお考えでしょうか。

◻市長：公共施設は統廃合や大規模な修繕が必要ときに、廃止するといった考えも必要です。たかす町民センターは、図書館を移転しますが、その後のスペースについては、民俗資料の展示などを予定しています。まだ新しく、立派な施設であるため、みなさんで積極的に利用し、残してほしいと思います。

大和地域 (10月29日)

【情報化計画の推進】

◻市民：コンピュータとネットワークを使い、郡上で仕事ができる人の誘致や、医療などでのテレビ電話の活用、災害情報、避難情報の伝達ができないか検討してください。また、郡上市情報化計画を推し進め、産業振興等につなげるために行っている取組を教えてください。

◻市長：情報通信環境の整備により、離れた場所でも仕事ができる人が郡上市に住み働いてもらうための仕組みを作りたいと

考えています。現在、情報通信インフラを使用して地域振興を行うための委員会を立ち上げ、今後具体的な成果をあげていきたいと思っています。

【図書館やまど分室の充実】

◻市民：大和の図書館は外観や中の雰囲気あまり図書館らしくないのもう少し改善できませんか。大和庁舎は3階建てで面積も広いので、大和生涯学習センターから図書館を移転してはどうでしょうか。立地条件も良く立ち寄り易いと思います。

◻市長：大和庁舎は会議等で頻りに利用しており、また、2階には社会福祉協議会が入っていることから、図書館を移転できるだけの部屋やスペースは空いていません。郡上市の図書館は白鳥と八幡を2拠点とし、その他の地域には、子供たちが本を身近なところで読めるように分室を設置しているのご理解をお願いいたします。

【災害時の避難所開設】

◻市民：災害時に避難所を開設する際、自治会として何をしたらよいか分かりません。避難所開設マニュアル等は整備されているのでしょうか。市職員が避難所を開設するのであればよいですが、地域の住民でも手伝うことができると思います。

◻市長：いざというときに誰が避難所を開設し、避難された人のお世話をするのかなどについて決めておくことは大切なことです。自治会や自主防災会の皆さん向けにマニュアルを作成する必要がありますので、できるだけ早く整備するよう検討します。

【消防自警団の実態】

◻市民：消防団を支援する目的で自警団を組織している地区があり、自主的に参加し水利の案内や交通整理を行っています。組織をもっと広めるために、自警団の現状調査を行い、消防団OBも自警団に入ってもらいたいと思います。

◻市長：支援団員とは違う、自主的な自警団については実態を調べたいと思います。

【充電スタンドの設置】

◻市民：道の駅に電気自動車用の充電スタンドを設置できないでしょうか。今なら国の補助もあるようです。

◻市長：電気自動車用の充電スタンドは、現在、道の駅明宝に設置を計画中です。拡充については、検討していきます。

◻訂正とお詫び：美並、和良、高鷲地域で配布しました資料で1ページの「人口の推移(国勢調査)」のグラフの和良と明宝の名称が逆になっていました。訂正し、お詫びします。